

【全学活動②】手洗い講習

計画担当教員 中村 小百合（医療科学部）
村井 はるか（医療科学部）
竹差 美紗子（医療科学部）
実地講習担当 梶川 智弘（院内感染対策チーム）

■講習目的：

院内感染の原因のひとつに医療者の「手」を媒介としたものがあります。これは医療者として恥ずかしいことです。逆に言うと、正しい手洗いの方法を身につけて実践すれば、感染予防に繋がります。そして、特定の医療者だけが手洗いをすればよいというものではなく、医療者ひとりひとりが意識して、実践することが重要です。将来、皆さんがチーム医療の一員になることを想定して、感染予防に対してどのように行動すべきかを考えながら講習に臨んでいただければと思います。

本講習では、「手洗いチェッカー（グリッターバッグ）」を用いて洗い残しが生じやすい部分を知り、衛生的な手洗いを実践できることを目的としています。

■講習内容：

・衛生的な手洗い ・手袋の着用 ・マスクの着用 ・講習アンケート

■講習場所：

医学部1号館1階 実習室

■その他：

※出欠・・・原則、5分以上の遅刻は欠席扱いとなります。

※筆記具・・・各自、黒ボールペン1本を持参してください。